

令和6年9月11日

和歌山県知事 様

わかやま既存住宅状況調査補助金交付申請書兼実績報告書

申請者 住所 東京都〇〇区〇〇〇〇〇
電話 03-〇〇〇-〇〇〇〇
氏名 和歌山 花子

このことについて、同補助金の交付を受けたいので、わかやま既存住宅状況調査補助金交付要綱第7の規定により関係書類を添えて、下記4について誓約及び同意のうえ申請します。

記

1 事業内容等

調査年月日	令和6年9月6日		
住宅の所在地	〒 〇〇〇-〇〇〇〇和歌山県〇〇市△△□□ - □□		
調査技術者名	紀の川 次郎	調査技術者の 修了証明書番号	02-21-00203-〇〇

2 交付申請額

※他の類似する補助金等による収入がある場合には、その額を補助対象経費（消費税相当額を含む。）から控除すること。

	①補助対象経費	②=①×1/2	③交付申請額 (上限5万円、千円未満切捨)
補助対象経費 (消費税含む)	44,500円	22,250円	22,000円

3 補助金振込先

金融機関名	〇〇銀行	支店名	〇〇支店
口座番号	123456	当座・普通	普通
口座名義人(カナ)	ワカヤマ ハナコ		

4 誓約及び同意事項

- わかやま既存住宅状況調査補助金交付要綱（以下「要綱」という。）に記載の交付の条件等の全てに同意します。
- 暴力団の排除に関して、下記①及び②について誓約及び同意します。
 - 要綱第10の1に規定する要件に該当しないこと。
 - 知事が必要と認める場合、補助金交付申請書兼実績報告書に記載の個人情報を、和歌山県が県警察本部へ照会すること。
- 要綱に基づく提出書類の記載事項に虚偽があった場合は、補助金を一括返還することに同意します。

5 添付書類

- 既存住宅状況調査報告書の写し（表紙及び結果の概要のみで可）
- 既存住宅状況調査技術者講習を修了したことがわかる書類
- 検査等費用を支払ったことが確認できる領収証又は請求書及び銀行振込控への写し
- 補助金振込先の口座情報等が分かるもの（通帳の写し等）
- 売買又は賃貸借契約書の写し

（既存住宅状況調査報告書の結果において、劣化事象等が無い場合のみ）

令和6年10月20日

和歌山県知事 様

請求者 住所 東京都〇〇区〇〇〇〇〇〇
電話 03-〇〇〇-〇〇〇〇
氏名 和歌山 花子

わかやま既存住宅状況調査補助金請求書

令和6年10月10付け地振第10100001号で額の確定のあったわかやま既存住宅状況調査補助金について、わかやま既存住宅状況調査補助金交付要綱第9の規定により、下記のとおり請求します。

記

請求金額 22,000円